

令和5年度 和歌山市中学校秋季総合体育大会(卓球競技の部) 実施要項

主催:和歌山市中学校体育連盟

主管:和歌山市中学校体育連盟卓球専門部

1. 日時

令和5年10月 7日(土)団体戦

10月8日(日)個人戦

10月9日(月)予備日

選手集合 8:30

開始式 9:15

競技開始 9:30

競技終了(予定)17:00

2. 会場・・・和歌山市民体育館 (和歌山市土入318-1)

3. 役員

競技専門部長	中村 清司(貴志)
同 副部長	山田 靖子(明和) 堂代 正道(和附特)
競技委員長	石井 一希(高積)
同副委員長	松本 拓真(河西)
総務委員長	竹原 一葉(河北)
同副委員長	渡嘉敷 誉(城東)
総 務 員	馬込祐也(日進)貴志佳永子(向陽) 間畠智紀(近大和) 西尾拓朗(開智)橋本真弥(河西) 高瀬麻美子(紀之川) 堀 順香(日進) 成見真代(和ろう) 迫間ゆみこ(和ろう) 見矢龍真(河北)阪口季穂(和ろう) 山田雄飛(東)
審 判 長	山内 峻司(東)
副 審判長	栗林 拓也(日進)
審 判 員	由井 誠(西和)森あかね(西和)大野傑(東) 迎井 雅文(高積)岡崎涼祐(明和)山路哲弘(和ろう) 赤井繁之(桐蔭)
記 録 員	生地 正(近大和)植田 拓真(和大附)境原周太郎(和大附) 藤野 晴久(高積)坂田 知子(河西) 増本知明(近大和) 白樫 三恵子(東)亀井 晴太(城東) 小倉佑木(明和)
救 護 員	貝尻 早希(桐蔭)

4. 競技規定

- ① 令和5年10月1日現在の日本卓球ルールで行う。
 - ・1ゲーム11本、3ゲーム先取の5ゲームマッチで行う。
 - ・使用球はプラスチック製 VICTAS40mm公式ホホワイト球(VP40+)とする。
 - ・促進ルールを適用する。ただし両者の得点合計が18ポイント以後は適用しない。
 - ・タイムアウト制を採用する。
- ② 団体戦のエントリーは8名以内とする。
- ③ シングルス戦はトーナメント方式で試合を行う。
- ④ 団体戦は1校1チーム(男女各)とし、単4・複1で、オーダーは試合ごとに変更可とする。
勝敗がついた場合でも、初戦のみ5番まで3ゲームマッチの交流試合をする。
団体戦で6名に満たないチームは1番から順に不戦敗とし、最小4名で出場可能とする。
- ⑤ 団体戦はトーナメント・敗者復活方式で試合を行う。
- ⑥ 助言はゲーム間1分以内とし、教職員、部活動指導員、登録された外部コーチおよびチームメイトに限る。
- ⑦ 表彰は、団体戦はベスト4まで、個人戦はベスト8までとする。
中学校1年生男女シングルの部については、表彰はベスト8までとする。
本大会において、団体戦の部で入賞した上位3校については、
令和5年11月12日(日)、白浜町立総合体育館で開催する和歌山県新人卓球大会(団体戦)の出場権を獲得する。
また、男女シングルス並びに中学校1年生男女シングルの部の上位4名については、令和6年2月3日(土)開催の和歌山市中学校冬季卓球大会のシード権を獲得する。
- ⑧ ラバーの張り替えの必要が生じた場合は、主催者側が定めた場所で張り替える。

5. 参加規定

- ① 本大会の参加対象者は、「和歌山市中学校卓球部に所属する1年生～2年生のみ」とする。
- ② 体育館は土足厳禁であるので、十分注意すること。
- ③ ルールを守り、中学生として良いマナーで参加すること。
- ④ 選手は必ずゼッケンを着用すること。

6. その他

- ① 貴重品は各自で保管のこと。
- ② ゴミは各自持ち帰ること。
- ③ 試合後、全員で後片付けを行う。
- ④ 午前7時～正午に大雨、洪水または暴風警報が発令中の場合、各校で連絡がとれるよう待機すること。
解除された時から2時間後に大会を開催する。なお、正午を過ぎても発令中の場合は、その日は中止とする。